

『参考資料』

団体名：新篠津村

総合評価

債務償還能力

〔地方債等の債務の大きさと、その償還原資を確保する能力〕

資金繰り状況

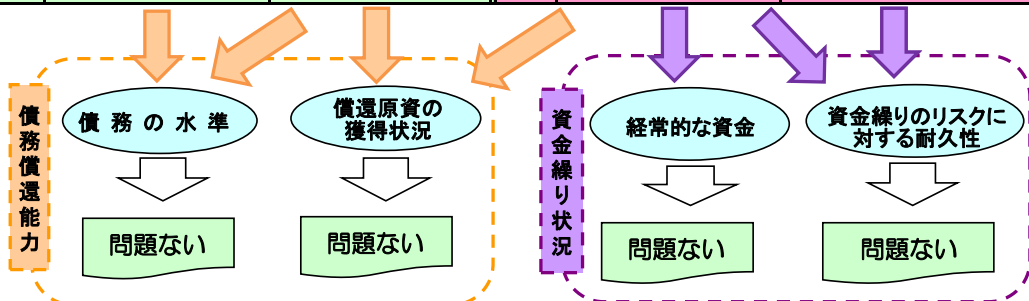
〔経常的な収支と積立金等の備えからの資金余裕状況〕

留意すべき状況にはないと考えられる

留意すべき状況にはないと考えられる

財務指標 (令和2年度決算)

| 指標 | ①実質債務月収倍率 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標 | ②債務償還可能年数 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$ 〕 ※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標 | 指標 | ③行政経常収支率 〔 $\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$ 〕 ※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標 | ④積立金等月収倍率 〔 $\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標 |
|------|---|---|------|---|--|
| 注意 | 24.0月 | | 問題なし | 12.0% | 7.4月 |
| やや注意 | 18.0月 | 15.0年 | やや注意 | 10.0% | 3.0月 |
| 問題なし | 9.3月 | 6.4年 | 注意 | 0.0% | 1.0月 |



今後の見通しと留意点等

○財政運営について

- ・貴村は、基準年度である令和2年度時点で当局の4指標の診断基準に抵触しておらず、債務償還能力及び資金繰り状況は留意すべき状況にはない。また計画最終年度である令和12年度においても同4指標に抵触せず、依然、債務償還能力及び資金繰り状況は留意すべき状況にないとの見通しである。
- ・また、貴村では「新篠津村まちづくり総合計画」「新篠津村まち・ひと・しごと創生総合計画」を策定し、基幹産業である農業に対する支援、人口流出防止のための子育て支援や住宅支援、観光業に対する支援などきめ細かな対策を打ち出し、その進捗管理を行うなど、貴村の抱える課題の克服を目指している。
- ・今後は、老朽化した公共施設の更新・長寿命化・統廃合等とそれに伴う財源確保に留意しつつ、「令和2年度個別施設計画」に沿った持続可能な財政の維持に努めることが期待される。

○「福祉」について

- ・昭和50年に特別養護老人ホーム「新篠津福祉園」が開園され、新篠津村における「田園福祉の村」がスタートした。その後、障がい者支援施設の開園や北海道立の高等養護学校を誘致し、福祉の充実に取組んだ。併せて、そこに勤務する職員、介護・保育分野における人材確保などのための施策を講じるなど、人口減少や雇用創出に貢献した。
- ・「田園福祉の村」がスタートして間もなく50年を迎えようとしている現在では、「だれもが、豊かに、助け合って暮らすこと」を目指す当村の象徴となっている（貴村HP）」とのことであり、今後も「特色あるまちづくり」を継続、活性化することが期待される。